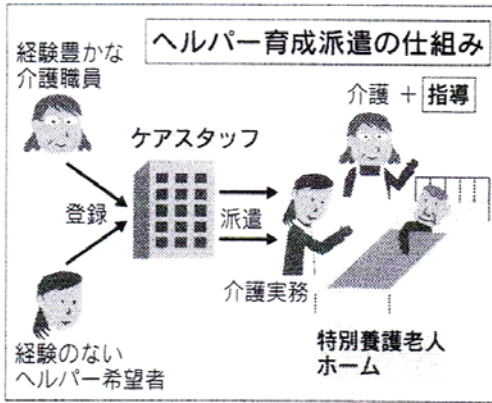


医療・介護の人材派遣、ケアスタッフ

現場で実務、人材育成

介護ヘルパー 特養ホームと連携

医療・介護の人材派遣会社、ケアスタッフ（新潟市、小川明彦社長）は特別養護老人ホームと連携して介護ヘルパーを派遣しながら育成する。実務経験の浅いヘルパーと一緒に経験豊かな介護職員を派遣し、現場で実務を積みながら指導を受ける。ヘルパー希望者に働く機会を広げるとともに、人手不足に悩む施設側の需要に応じる。



人手不足に対応

介護職の目安となるヘルパー二級を持っていても、実務経験がないと施設は採用しにくい。いざ働いても理想と現場の違いからすぐに辞めるケースが目立つ。一方、派遣会社にとって、経験のあるヘルパー二級ばかりを集めるのは容

ながら高齢者への対応や介護技術をベテランから学ぶ。ケアスタッフは現場を借りてヘルパーを育てる格好だ。

調整を願いやすい利点がある。未経験者は三日ほど勤めた後、希望しない場合は辞めることができる。

施設側も育成の手間を省けるとともに、これまで対象としていなかった人材も採用できる。初め

その間の費用はケアスタッフが負担し、雇用のミスマッチを早め防ぐ。

て働いた施設からは辞める人が少ないという効果も期待できる。ヘルパー

すでに巻老人福祉協会（新潟市）と協力して取り組みを始めた。

ケアスタッフはビル管理や人材派遣を手掛ける関越サービス（新潟市）の

際なども資格講座を受ける際などに勤務時間の

経営陣が設立した。医療・介護分野に特化し、新潟市を中心に四十の病院や

特養ホームに介護ヘルパーや看護師を派遣・紹介する。登録者は約九百人。